

DNT断熱テクト

- 1.一般名 遮熱用常温架橋形水系微弾性下地調整材
- 2.規格表示等
- 2-1.規格表示 社内規格
- 2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 —
- 3.特長
- 1)水系で環境に優しい。
 - 2)熱伝導率が低く、熱抵抗を高める材料として有効である。
 - 3)耐候性に優れる。

4.塗料性状^{※1}

項目		内容		
容姿		1液性		
荷姿		12kg		
色相		白		
光沢		—		
密度 (23℃)	塗料	0.97±0.02(白)		
	揮発分	1.00		
加熱残分		67%±5		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	4時間	20分	15分
	半硬化	17時間	40分	30分
標準膜厚		100μm/回 ※最低膜厚		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限～上限)		SDS参照		

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

5.塗装基準

項目		内容		
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下		
調合法		—		
熟成時間		—		
可使時間		—		
塗装方法		刷毛、多孔質ローラー、リシンガン		
希釈剤		水道水		
塗 装 法	塗装方法	多孔質ローラー	リシンガン	
	希釈率	0～6%	0～6%	
	標準使用量	0.5～1.0kg/m ² /回	0.5～1.0kg/m ² /回	
	標準膜厚	100μm/回 ※最低膜厚		
	ウエット管理膜厚	—		
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	24時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

6.施工上の注意

- 1)十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)塗装後の湿度、水分の影響
塗装後、最低2時間位の間は雨や水がかからないようにする。
- 4)希釈後には、顔料が浮きやすくなりますので、ご注意ください。

8.使用上の注意[警告]

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

7.関連法規則

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—